

事業所名

放課後等デイサービスもくせいクラブ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

20 日

| | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|-----|------|----|------|------|----|---------|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 子どもの幸せを第一に考え、障がい、発達段階、興味、特性など、一人一人に合わせた療育を進めていきます。子どもやご家族の気持ちを受け止め「困ったら相談できる」「困ったら助けてくれる」存在となり、ご家族と共に成長を見守り、支えています。 | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | <ul style="list-style-type: none"> 個人の発達段階に応じた目標を見出し、その達成に向け、ご家族や地域の関係機関の方々と連携しながら支援していきます。 社会で生きていく力、自分をコントロールできる力を身に付けられるよう総合的に支援していきます。 【日常生活力、「まつ」力、「がまん」する力、社会のルールを守る力、人と関わる力、「OOしたい」・「こまった」・「たすけて」と表せる力】 | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 平日 | 8 時 | 30 分 | から | 17 時 | 30 分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| | | 土曜 長期休暇 学校臨時休業日 | 8 時 | 0 分 | から | 17 時 | 0 分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 心身の健康状態の把握。日常の健康観察、学校からの引継ぎなどをしっかり行いながら、日々の体調や気持ちの変化に気付けるようにします。意思表示が困難な子どもの特性等に配慮し、小さなサインから心身の変化に気付けるように細やかな観察を行っていきます。 食事、睡眠、排泄、衣類の着脱など、日常生活に必要な動作の獲得を支援し、細かな動作に着目しながら、個々の段階に応じた目標を見付けて、ご家庭や学校と連携しながら目標の達成を賞賛していきます。土曜日、長期休暇、学校の臨時休業の際は昼食を提供しながら、食事に関する支援も行います。 体を使った活動で体力の発散を行いながら、睡眠の確保と生活リズムの形成に繋がっていきます。 | | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 姿勢保持（体幹）や、筋力・体力の向上、情緒の安定等を目的として粗大運動に取り組みます。（ウォーキング、公園遊び、集団でのボール遊び、トランポリン、巧技台、音楽教室など） 生活課題に着目しながら、協調運動、ビジョントレーニング、拘縮の予防、機能向上に向けた取り組みを行い、課題の克服に繋がっていきます。【個別課題（折り紙、ボタンや箸の練習、ビーズ通し、シール貼り、タオルたたみ、清掃など）、各種製作活動、ストレッチ、縄跳びなど】 保有している個々の感覚の把握と成長を支援します。また、感覚過敏のある子どもに対して、過ごし易い環境を提供します。（おやつ、食事の提供を通じた感覚による偏食の改善、小グループ活動による環境設定、製作・調理活動を通じた感覚の体験） | | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 視覚、聴覚、触覚など保有している個々の感覚を活用した活動を提供し、認知機能の発達を促していきます。（調理、おやつ作り、農園芸活動） 物の形や色、音、大きさ、重さなどの習得に向けた支援を行います。【個別課題（色分け、色塗り、パズル、マッチング、時計、お金など）、ドミノ・ブロック遊び、絵画教室、音楽教室など】 積極的に外出の機会を設け、地域の催しや文化に触れる機会や、自然に触れて季節の移り変わりを感じてもらう。 生活に必要な物事の理解なども促し、自分の身を守る事理解に繋がっていきます。（ウォーキングや室外活動における信号や道路横断の理解・方法など） 文字や数などの理解を促していく。【個別課題（数や漢字の練習）、書道教室など】 集団活動や遊びを通して、ルールの理解や順番を待つ、勝ち負けに対する感情のコントロールなどその場に応じた適切な行動を支援していきます。（鬼ごっこ、ドッジボールなど） おやつ、食事の提供を通じた偏食の改善を促します。 | | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 要求や報告、不安や苛立ち、他人に協力を求める時など、場面場面で用いる言葉、言葉の表出が難しい子どもは、ジェスチャーやカード、指差しなど子どもに合ったコミュニケーションの表出方法を支援していきます。（誕生会、学習会など） 絵カード、イラスト、ジェスチャーや模倣など、子ども達への意思の伝達方法を工夫し、個々の有効な伝達方法を知り、周囲に広めていきます。また、環境設定や構造化を含めた共同注意の獲得の支援も行っていきます。 | | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶、礼儀、感謝、謝罪など、生活の場面において、個々の表出方法により必要なスキルの獲得ができるように支援します。 集団の中で生じる様々な人間関係に対して介入したり、仮の場面を想定して子ども達自身で考えてもらったりしながら、気持ちや行動の自己コントロールを促していきます。（集団遊び、学習会） 模倣や協同遊びを通して、個から集団への関心を促して対人関係が築けるように支援します。（音楽教室など） 公共施設や公共交通機関の利用を通して、マナーなどの社会性を支援していきます。（図書館利用、公園遊び、外出など） 就労や自立に向けた支援も行っていきます。（調理、清掃） | | | | | | | | | |

| | | | |
|------------------|--|----------------|---|
| <p>家族支援</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・子どもの成長の共感・確認 ・子育ての困りごとへの相談援助・個別の相談 ・就労や家族の事情によるレスパイト機能 | <p>移行支援</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージへの移行を見据えた情報提供及び、移行施設との情報共有・連携 ・地域の子ども達との交流や、地域行事への参加（外出） |
| <p>地域支援・地域連携</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校や行政、相談支援事業所、並行利用する事業所や関係する機関（発達障害者支援センター等）との話し合いの場を設けて情報共有し、連携して共通した支援ができるようにします。 ・日向市障がい者自立支援協議会に参加します。 | <p>職員の質の向上</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・法人内外の研修への参加 ・園内研修の実施 ・日々行なうミーティングによる、情報共有及び支援の振り返り |
| <p>主な行事等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・初詣 ・節分 ・ひなまつり ・水遊び（川遊び） ・七夕 ・日帰り遠足 ・ハロウィン ・クリスマス会 ・誕生会(毎月) ・防災訓練(毎月) | | |